

ふれあい

2019
vol.92

高知高須病院 院内誌

特集
第10回
KAIZEN
発表大会
P4~5



世界腎臓デー (P2)



「はるか」だより (P8)



- 世界腎臓デー
- 透析リハビリ
- 大なる夢 ~子育て奮闘記~
- 慰霊祭
- 「分院」だより
- 人生いろいろすずなりリレー
- 「はるか」だより
- 糖尿病料理教室
- 訪問看護
- ニューフェイス紹介
- クラブ活動報告
- ご結婚・ご出産おめでとう
- 学会・研究会発表実績

クラブ活動報告 大会成績

ゴルフ部

【第29回 TEAMきずな杯】
 ■日時/2019年3月9日(土)
 ■場所/Kochi 黒潮カントリークラブ (太平洋・暖流コース)

優勝 **寺尾 美智**(副理事長)

準優勝 寺尾 尚民(理事長)
 3位 沼田 明(名誉院長)
 4位 松崎 範子(ゲスト)
 5位 水口 隆(副院長)

ベストスコア賞(93): 福富 敬(外科部長)

野球部

【第8回夜さこい野球大会2部(1回戦)】
 ■日時/2019年4月10日(水)
 ■場所/高知球場

	1	2	3	4	5	6	7	計
九鬼クラブ	0	0	0	1	0	0	0	1
高須病院DLZ	0	0	0	0	0	0	2x	2

バドミントン部

【クラブリーグ】
 ■日時/2019年2月17日(日)
 ■場所/天玉体育館

櫻井 玲寿(介護福祉士) 3位/7位

【たまひよ大会】
 ■日時/2019年3月21日(木)
 ■場所/黒潮アリーナ

櫻井 玲寿(介護福祉士)・片岡 友和(臨床検査技師)ペア 2位/6位

【第8回南国オープンバドミントン大会】

写真手前右: 櫻井(本院介護福祉士)
 写真手前左: 片岡(本院検査技師)

ご結婚おめでとう

透析室看護師
山岡 佳哉 さん
 2019年2月24日入籍

ご出産おめでとう

山下 絢香
 (病棟看護師)
 2018年12月19日生まれ
璃久(りく)ちゃん

山下 史織
 (OP中材看護助手)
 2019年3月25日生まれ
桐和(とわ)くん

高橋 奈津子
 (臨床検査技師)
 2019年4月23日生まれ
歩睦(あゆむ)くん

学会名	発表日	開催地	演題名	部署名	演者名
第24回 日本腹膜透析医学会学術集会・総会	10月6日	徳島県	高知県におけるPDの現状と今後の課題について	医局	大田 和道
第22回 日本アクセス研究会学術集会・総会	10月14日	広島県	頻回PTA症例におけるVA開存期間延長の検討	臨床工学部	上田 晃司
			当院におけるエコーガイド下PTAの取り組み	臨床工学部	高橋 和也
第56回 日本糖尿病学会中四国地方会・総会	10月26日	山口県	2型糖尿病合併血透透析患者の骨密度の検討	画像診断部	一円 善史
第52回 四国透析療法研究会	10月28日	高知県	エテルカルセチドは二次性副甲状腺機能亢進症例の腫大副甲状腺にどのような影響を与えているのか?	医局	大田 和道
			透析室業務の効率化の検討 ~安全で安心な治療とケアを提供する為の新体制への取り組み~	室戸クリニック	木下 早苗
			慢性維持透析患者への訪問リハビリテーションの効果・特徴に関して	リハビリ部	敷地 雄一
			低体重患者におけるIHDFの補液量増加による血圧変動の検討	臨床工学部	濱田 幸乃
			透析液供給システム再構築に伴う透析液供給不足への取り組み	臨床工学部	藤原 みゆき
			補液ポンプを使用した排液採取法の検討	臨床工学部	曾我部 良哉
			頻回PTA症例の術後血圧低下予防によるVA開存期間延長の検討	臨床工学部	上田 晃司
			透析運動療法の長期実施を経験して	臨床工学部	芝 宏弥
			シャント閉塞予防への取り組み	透析室看護部	曾我部 純暢
			大動脈石灰化体積と他の動脈硬化指標および生命予後との関連	画像診断部	一円 千紗子
第70回 西日本泌尿器科学会・総会	11月2日	長崎県	当院における去勢抵抗性前立腺癌に対するアピラテロンの治療成績(ポスター)	医局	伊野部 拓治
			当院における去勢抵抗性前立腺癌に対するRa-223の初期使用経験(ポスター)	医局	中西 茂雄
第21回 日本腎不全看護学会学術集会・総会	11月11日	長野県	透析中の失血事故防止への取り組み ~回路テープ固定に対するスタッフ教育の成果~	透析室看護部	泉 佐恵
第3回 IHDF研究会	12月9日	東京都	低体重患者における補液量設定変更による治療経験	臨床工学部	山本 隼也

〔尚腎会 2019年3月の診療実績〕

●外来患者数/3,392人 ●紹介患者率/23.15% ●新入院患者数/101人 ●退院患者数/85人 ●平均在院日数/13.7日 ●病床利用率/14.9%



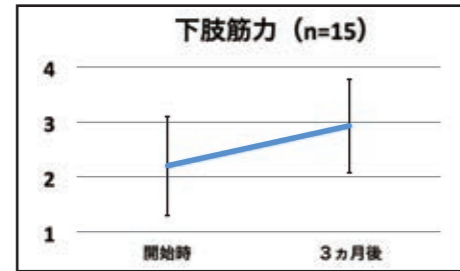
透析 リハビリ

院内での透析中運動療法 血液指標などで改善効果

リハビリテーション部副部長 理学療法士 敷地 雄一

高須病院での透析中運動療法の効果が明らかになりました。

2018年4月～2019年1月までに、新たに透析中の運動療法をはじめた15名の方のデータを、運動療法開始時と3ヵ月後で比較した結果、「歩行速度」と「下肢筋力」、「Kt/V」（血液がどの程度きれいになったかの指標）が改善していました。



セラバンド



自転車エルゴメーター

運動療法の内容としては、自重またはセラバンドによる運動をしている人が5名、自転車エルゴメーターをしている人が9名、両方併用している方が1名でしたが、いずれの運動であっても同じような効果が得られていました。

どのような運動でもいいので（無理な運動、過度な運動はいけません！）はじめてみることで、そしてその運動を続けることで、体力低下や転倒を予防できる可能性が示されました。この結果は、第45回高知県透析研究会で発表しました。

透析中の運動療法を希望される方は、フロアのスタッフにその旨を伝えてください。後ほど私か、代替のリハビリスタッフが伺います。

「ふれあい」出張版



敷地さんに腎臓リハビリ認定証

日本腎臓リハビリテーション学会は、腎臓リハビリテーション指導士の認定制度を2018年に発足、今年、第1回目の腎臓リハビリテーション指導士の試験が行われ、当院で敷地さんが初の認定証を頂きました。

今後は、包括的腎臓リハビリテーションを通じて腎疾患患者の健康ならび再発防止とQOL向上に貢献していきます。

あなたの腎臓、気にしたことはありますか？ ～World kidney Day～

診療技術部栄養課主任
管理栄養士
鈴木 千栄子



県内から集った専門医や医療スタッフの皆さん(中央公園北口付近)

毎年3月の第2木曜日は「世界腎臓デー」です。これに合わせて、毎年、腎臓病の早期発見、治療の重要性の啓発の活動として、街頭キャンペーンが行われています。

今年も3月31日に11回目の街頭キャンペーンが中央公園で行われました。当院からは大田院長をはじめとして、吉本先生、看護師、臨床検査技師、ソーシャルワーカー、管理栄養士が参加しました。

腎臓病の無料相談には、多くの方が足を止められて、相談を受けておられました。私はパンフレットを道行く人にお配りしながら、お話しする機会があった



「世界腎臓デー」は
毎年3月第2木曜日です

最優秀賞 部署 地域医療連携室
演題 透析設備を有していない医療療養病院との新たな連携

はじめに

疾病や高齢化により入院が長期化している透析患者の増加は、在院日数への影響が大きい。今回、透析設備の無い医療療養病院へ転院し、透析に通院する方法を検討した。

目的

長期入院となっている透析患者の退院先に、透析設備の無い医療療養病院との連携を構築する。

取り組み内容

*連携のあった医療療養病棟を持つ病院へ、送迎バスで通院可能な車イスレベルの透析患者が転院可能であるか相談。上がった5つの課題解決への取り組みを行った。

1. 診療報酬における点数算定の可否

医療療養病院では、透析患者は医療区分2に分類。それは、自院で透析を行っていても対象となるが、入院中の患者が他医療機関を受診した場合、入院料は減算になる。

医療療養病院の負担	透析のみ検査のある日	入院基本料10%減算	検査日をまとめた
		40%減算	

2. 医師、コ・メディカルの不安

出張研修の開催・当院への見学を企画

- 透析・合併症、処方内容、急変時の対応について
- 内シャントの管理・穿刺部の観察

- 管理栄養士から透析患者の食事についてカリウム制限など



* 当院へ来ていただき透析・看護ケアを見学

3. 送迎方法等

- 送迎に付添い不要。病院の玄関まで送迎する。
- 送迎時間等の調整→病院側の希望時間を考慮。

4. 一般病院と医療療養病院の違い

- (患者・家族側の受入れ)
- 患者・家族へ説明し意思確認

5. 算定方法

- 相手の病院側が保険請求の内容（今日が何%減算か）が把握できるよう、医事課同士で連絡

開始後の変化

- 2017年と2018年との比較
- 平均在院日数は同じくらいだが、稼働率は上昇。
- 長期入院患者が退院したことにより回転が良く、入退院患者数が増えたことが影響

結語

長期療養病院の空きベッドを利用する事で、社会資源の活用にもつながった。



奨励賞の介護福祉士・長尾さん(中央)、透析室3・岡山師長(左)、介護福祉士・櫻井さん(右)



優秀賞のはるか看護師・佐竹さんと岡林施設長



長期入院となっている透析患者さんの新たな入院先として、2017年から病院全体を巻き込み、新たな連携に取り組んできました。以前から自宅や施設への退院が困難な透析患者さんの転院先として、長期療養病院で透析も可能な県内の5つの病院へ紹介をしていきましたが、どこの病院も高齢で通院できない患者さんが多く、受入れ数も減ってきていました。その時、以前から連携のある医療療養病床（透析設備のない）を持つ病院から、「空床があるので患者さんを紹介してほしい」との相談があり、この際、透析患者さんの受入れが可能なら助かるけど・・・と、声をかけたことがきっかけとなり、「前向きに検討したい」とのお返事を頂きました。

～ 長期入院患者の転院、通院支援へ～

色々調べてみても全国的に前例は無く、約5か月間、医療療養病院側と当院側との調整をし、ようやく通院透析が開始となりました。地域医療連携室が企画・調整役となり、医局を始め、看護部、診療技術部栄養課、管理部など、多くの部門にご協力を頂きました。今回はご協力いただいた皆様を代表し、最優秀賞を地域医療連携室が頂きましたが、病院全体での取り組みへの評価であると思っております。最後に大田院長より「次回は若い人に発表してもらいましょう（笑）」との有りがたい？お言葉を頂き、「はい！そうします」（会場爆笑）という言葉でメッセして頂きました。今後も地域医療連携室は、繋ぐという役割を大切に取組んでいきたいと思っております。

最優秀賞

透析設備を有していない医療療養病院との新たな連携

地域医療連携室室長 三好 可奈

第10回 KAIZEN 発表大会

2月9日(土)に第10回KAIZEN発表大会を開催しました。各部署で1年間取り組んだ業務改善の成果を発表する大会も今年で10回目。今回の最優秀賞は地域医療連携室の「透析設備を有していない医療療養病院との新たな連携」でした。また優秀賞は介護福祉部はるか、奨励賞は看護部透析室3が受賞しました。おめでとうございます。



最優秀賞の地域医療連携室三好室長と大田院長

第10回KAIZEN発表大会プログラム

No.	演題名	部署・演者名
1	シャント閉塞軽減を目指して	臨床工学部・上田 晃司
2	透析室業務の効率化の検討～安全で安心なケアを提供するための新体制への取り組み～	看護部室戸クリニック・谷口 久美子
3	いきいき生活で健康維持	優秀賞 介護福祉部はるか・佐竹 貴子
4	効率よく美味しく食事を提供するために～麺の湯がき時間の検討～	診療技術部栄養部・鈴木 千栄子
5	文書管理規程について	管理部・北岡 啓介
6	介護士による安全で効率的な業務改善への取り組み	奨励賞 看護部透析室3・長尾 俊輔
7	透析設備を有していない医療療養病院との新たな連携	最優秀賞 地域医療連携室・三好 可奈
8	機械室から透析液精製室へ	臨床工学部・岡崎 史裕

大いなる夢

子育て奮闘記

外来看護師 市川 恭子



「大いなる夢」—この言葉は私と子供の母校、潮江中学校の校訓です。この校訓を胸に、長男は2016年高知県屈指の甲子園常連校である明徳義塾高等学校へ進学し、硬式野球部へ入部しました。ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、長男は2018年プロ野球ドラフト会議で東京ヤクルトスワローズに指名して頂き、子供の頃からの夢を現実のものにしました。

振り返れば2009年WBCでイチローやダルビッシュ有両選手ら『侍JAPAN』が活躍し優勝をしたその試合をTVで見ながら「野球がしたい」と、小学3年生でスポーツ少年団に入部しました。練習以外にも毎晩主人と練習し、自宅周辺のランニングも日課となり、中学生まで継続しました。帰りが遅く心配

になって自転車で様子を見に行ったりもありました。潮江中学校では30数年ぶりに四国大会に出場し、3位という成績を残しました。

高校進路は、明徳義塾に見学に行った帰りの車の中で、「ここで野球をやる」と決意

した言葉は今でも鮮明に覚えています。入寮する数日前に私は、「3年間背番号をもらえず、ベンチにも入れないかもしれない。それでも明徳で野球をやるのか」と念を押し、その後、厳しい練習とレギュラー争いに耐え、高校では春夏通算



妹と一緒に

甲子園3回出場、第48回明治神宮野球大会優勝等を経験し、たくましく、時には誇らしいと感じたことでした。

プロ野球の世界に入り、2月には初めての宮崎キャンプも観戦してきました。同期の皆と切磋琢磨し頑張っている姿は一段と大きく、何だか遠くに行ってしまう感覚にもなりました。「体だけは大事にね」と親は願うばかりです。

理事長先生はじめ、外来職員の皆様には野球の応援や遠征同行の際には勤務の調整に関してご配慮と、ご協力を賜りありがとうございました。



ヤクルトスワローズ2軍ファーム戸田球場での投球する市川投手(埼玉県在住のファンより提供)



ヤクルトスワローズに入団が決まり、お母さん(右)と共に当院へ挨拶に来られた市川投手(中央)と記念写真の松下副院長(左)や外来スタッフ

今年も慰霊祭が執り行われました

故人を偲びながら
時間が許す限り
ご遺族に向き合いました

地域医療連携室
ソーシャルワーカー 安藤 由美

当院では毎年お亡くなりになられた患者さんの慰霊祭を行っています。今年も2月16日(土)に心月記にて要法寺ご住職のもと慰霊祭が執り行われました。今年も9家族11名のご遺族と、寺尾理事長、大田院長を始め職員31名が参列し、故人のご冥福をお祈りさせていただきました。

法要後は患者さんが生前に関わりのあった職員とご遺族による茶話会が開催されました。あるご遺族より「最期まで皆様によくしていただき本人は幸せだったと思います。本当に感謝しています」とのお言葉をいただきました。このようなお言葉をいただいたことに感謝し、今後とも患者さんや家族と真摯に向



き合っていくと気を引き締められる思いでした。今年も慰霊祭に参加されたご遺族が例年より少なかったのですが、その分、共に故人を偲びながら、時間をかけて大切な人を亡くされたご遺族の思いを共有することができたと感じます。

最後に、お亡くなりになられた患者さんのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

分院 だより

初めてのフルマラソン挑戦 42.195kmの先で味わえた達成感に感動

臨床工学部 臨床工学技士
小谷 英誉



見事完走しガッツポーズの、臨床工学技士の小谷さんと中澤さん。

今年2月に開催された龍馬マラソンに参加してきました。初マラソンという事で1年前から週1~3回のペースで長い時には20km程ランニングを行い自信满满での挑戦でした。

当日は目立つ為某人気キャラクターの被り物を装着したおかげで、沿道の子供達から沢山の声援を浴びながら楽しく走る事ができ、そして給水所で提供されたトマトやきゅうり、文旦、鰹飯など高知の様々な名物に舌鼓を打ちながら快走を続けました。

しかし楽しい時間も長くは続かず、25kmを過ぎてから徐々に足に痛みが出てきて走る事が辛くなり、つ

いに35kmには歩行も困難な状況に陥りました。満身創痍な状態でしたが沿道の応援には本当に励まされ、自然と笑顔になり少し足が軽くなった気になり、改めて人からもらうパワーの大きさを感じました。

「もうだめだ!」を、何度も繰り返し、心が折れそうになりながら辿り着いたゴール。その瞬間には今までの辛さが一瞬にして感動へ変わり、今まで味わった事のない達成感に包まれました。

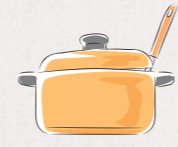
初めて自分で自分を誉めたいと思います。





第4回 糖尿病料理教室

透析室 看護師 宗石 亜紀



楽しく!美味しく!みんなで春を食べる

4月6日(土)高知市保健福祉センターにて第4回糖尿病料理教室が開催されました。

外来患者さん29人、職員15人の計44人が参加し、ちらし寿司、鯖の塩焼き、蒟(ふき)のかか煮、すまし汁、苺の5品のメニューを手際よく90分で作りしました。

寿司は糖質や塩分が気になるメニューですが、今回自然派甘味料ラカントの合わせ酢を使う事で糖質を抑え、食べごたえのある見た目も美しい、春をイメージした5品となりました。また、驚いた事にすべての料理に効果的に一番出汁が使われており、出汁の旨味で減塩する調理法を体験できました。

初めての参加で、何から手を付けて良いのか戸惑う私に、出汁を取った後の昆布や鰹節を再利用し、寿司の具に刻んで混ぜたり、佃煮にする方法まで教えていただきました。食材を一つも無駄にしないベテラン主婦の技や、率先して洗い物をしたり、調味料を計る男性の姿に感心させられました。

エプロン姿の先生と共に調理し、一緒に試食でき

る料理教室は毎回好評との事で、「楽しかったまた来るね」と笑顔で帰られた患者さんの姿がとても印象的でした。

私も、このレシピを家庭に持ち帰り、カラフルな食器やランチョンマットを取り入れ、子供たちを喜ばせてやろうと思います。



【ちらし寿司】

栄養成分 (1人分) ●エネルギー/322kcal ●蛋白質/7.7g ●塩分/1.8g

材料(1人分)

- 米飯.....150g
- 合わせ酢.....15g
- A 柚子酢.....1g
- 白ごま
- 干しシイタケ.....1/2枚
- だし汁.....30g
- B 干しシイタケ戻し汁
- 砂糖.....1.5g
- 薄口醤油.....2g
- 干瓢(もどしたもの).....7g
- 人参.....5g
- 筍.....10g
- 薄揚げ.....2g
- 卵.....20g
- サラダ油.....3g
- 絹さや.....3g
- 塩.....少々

作り方

- ① 干しシイタケを水で戻し、軸を切り落とす。人参、筍、薄揚げは千切り、干瓢は3cm位の長さに切る。
- ② 鍋にBを入れて火にかけ、シイタケを加え5~6分煮る。
- ③ シイタケを取り出して薄切りにする。残った煮汁で人参、筍、干瓢、薄揚げを煮て、味を含ませる。
- ④ ボウルに卵を割り割りほぐす。フライパンを熱してサラダ油をひき、フライパンに卵液の1/4~1/3量を流しいれ、薄焼き卵をつくる。まな板にとり、粗熱が取れたら同じ幅に折って重ね、端から細切りにする。
- ⑤ ボウルにAを合わせ、寿司酢を作る。
- ⑥ すし桶にご飯をいれ、しゃもじに少しずつ受けて、回しかけ、うちわであおぎながら、ご飯を切るように混ぜる。
- ⑦ ご飯がツヤやかになったら、③の具の汁けをきってサクッと切るように混ぜる。
- ⑧ 絹さやは筋を取り、サッと塩ゆでし、斜めせん切りにする。
- ⑨ すしを器にもり、錦糸卵と絹さやをのせる。



第46回 人生いろいろすずなりりレー

山本 晟也 さんから → 臨床工学部臨床工学士 曾我部 直久 さん

日本全国グルメ旅行

全国各地の 美味しい物を食べ歩き！ 観光は食事の後で……。

私が旅行に行くようになったのは大学生の頃、県外の友人に高知を紹介した所から始まりました。高知と言えはやっぱり鰹のタタキ！真っ先にひろめ市場に直行して、鰹のタタキを友人と共に食べたのを覚えています。その時の「色んな所の美味しい物食べたいなあ」という友人の発言がきっかけで、その友人と観光は二の次でグルメ旅行によく行くようになりました。

学生時代から現在に至るまで、日本全国津々浦々巡って参りました。特に、熊本の馬刺し、山梨のほうとううどん、広島のはらぺこ海苔の海鮮丼は良く記憶に残っています。最近ですと、無事移転を果たした東京の豊洲市場にも行ってきました。訪れたのが昼頃でしたので、残念ながら市場の競りを見ることはできませんでしたが、市場の新鮮な海鮮丼を頂きました。まだまだ訪れていない場所が多いので、これからも旅行を続けていきたいです。



はるか だより コーラスグループ Coro Tutti

介護付有料老人ホーム はるか 事務員 鍋島 真理子

2月のある日、「はるか」にコーラスグループCoro Tutti(コーロ・トゥッティ)が来てくれました。

Coro Tuttiとは、イタリア語で『皆で歌う』という意味があります。

このグループは、指揮者はイタリア帰りのソプラノ歌手・伴奏は全国コンクールでも優秀な成績をとっているピアニストをはじめ、地域の県内各子供の小学校時代の父兄や元音楽教師のご夫婦・学童児童クラブの先生・主婦等と様々。この日は来られなかったメンバーの中には、なんと84歳の元歯科技工士の方もいます。年齢は、30代前半から84歳と幅広いのですが皆とても仲が良く、笑いが絶えないグループです。

来所したこの日は、昔懐かしいを歌『ずいずいずっころばし』『どんぐりころころ』『村祭り』『海』などをピアノの伴奏に合わせて歌ってくれました。中には、懐かしく口ずさんでいる入居者さんもいて、終始穏やかな時間が流れました。入居者の皆さんも一緒に『ふるさと』を歌い、最後に沢山の皆さんが集まってくれたので、コーラスグループの皆さんと「はい、ポーズ!」と記念撮影。

グループの中には、お恥ずかしながら私もおり、行事後には「歌うまかったのう」とか「私もあんなグループに入って歌いたい」等とお言葉を頂きました。入居者の皆さんが笑顔で見てくれたので私にとって数十年前ぶりの参観日のよう。緊張したけどとても楽しい時間でした。



訪問看護

生きるを支えます 家に帰るを支えます

住み慣れたご自宅で、自分らしく
穏やかに暮らしていただけるよう
に、お手伝いをいたします。

「訪問看護ステーションたかす」です

訪問看護ステーションたかす 看護師 浅井あかね

チームワークとフラットワークの 分院在宅部です

訪問看護ステーションあき 管理者 小松 俊恵
居宅介護支援事業ケアサポートあき 管理者 徳弘 加須美



介護は一緒に暮らすために
「医療は治すために知識や技術を使う。介護はこの人と一緒に暮らすために知識や技術を使う」
～ 介護名言カード 三好春樹 ～

こんにちは。訪問看護ステーションたかすです。当ステーションは医療法人尚賢会の運営として平成26年10月の開所より、皆様方のご支援を頂きまして5年目を迎え、現在高須病院の患者さんをはじめ、地域のご利用者様50名余りのご自宅に対応し、在宅での療養の支援を行っております。

国は2025年問題（団塊の世代の方々が後期高齢者に移行し、単独世帯や夫婦のみの世帯が急増）に対応するため、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもと、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることが出来るよう、地域包括ケアシステム



訪問看護は安芸～室戸まで飛び回っており、居宅は看護師・介護福祉士・歯科衛生士の資格を持つケアマネージャーが対応しています。お気軽に声をかけてください。

住み慣れた地域で安心して過ごせるように、医師やサービス事業所と連携して継続的な看護・介護を提供しています。特に、透析患者さんが病院から退院される時は、病院関係者と連携して安心して帰れるようにサポートをしています。地域での研修会・勉強会・イベント等へ積極的に参加して、顔の見える関係作りに心がけています。



訪問看護ステーション あき

居宅介護支援事業ケアサポート あき

ニューフェイス紹介

2019.1.1～2019.4.1

①趣味 ②病院の印象 ③自己PR
※部署別に掲載



透析室看護師
久保 奈央
くぼ なお

①
②県下でトップレベルの透析医療を担い、専門的な知識や技術が身につくスキルアップとなる。
③私は自分が納得するまでこだわりを持ち、目標に向かい自分の意思を曲げずやり遂げます。



透析室看護師
筒井 若菜
つつい わかな

①食べること・散歩
②院内は明るく開放感があり、職員の方々の笑顔が印象的でした。
③ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、精一杯頑張ります。宜しくお願いします。



透析室看護師
古味 恵里花
こみ えりか

①カフェ巡り
②腎泌尿器の総合医療を行っている病院なので透析などを通して地域に貢献している。
③面倒見が良いと言われることがあるので、その事を活かしたい。思いやりのある看護師になりたい。



透析室看護師
澤田 和佳
さわだ わか

①毎月デイズニーに行く
②院内は広く明るく、スタッフさんの表情は穏やかで、地域に開けた病院だなと感じました。
③丁寧かつ楽しく仕事ができるよう、全力で勤務にあたっています。よろしくお願いします。



病棟看護師
秋山 優美
あきやま ゆみ

①音楽鑑賞・読書
②病院が綺麗で、かつスタッフの方々が温かくとても優しい印象です。
③一生懸命頑張ります。ご指導よろしくお願ひします。



病棟看護助手
和氣 和美
わけ かずみ

①音楽鑑賞
②人工の噴水やロビーの沢山の植物、広い廊下などとても清潔感があり優しい印象です。
③患者さんが、少しでも心落ち着く入院生活を送れる様に笑顔で環境整備に努めていきたいです。



外来看護師
溝渕 美保
みぞぶち みほ

①映画鑑賞
②広々としていて、明るく雰囲気の良い病院だと感じました。
③不安もありますが、明るく笑顔でがんばります。よろしくお願いします。



手術室看護師
岡本 一弥
おかもと かずや

①DVD鑑賞
②待合室や廊下も広く、清潔感のある病院のイメージを受けました。
③早く業務に慣れる事ができるように努めたいと思っています。宜しくお願い致します。



手術室看護師
江川 淳哉
えがわ じゅんや

①読書・映画鑑賞・音楽鑑賞・サーフィン・ゲーム etc
②病院もきれいで、たいへん働きやすい病院だと聞いています。
③人からはよく多趣味だと言われます。まだまだ知識が足りないので頑張ります。



臨床工学部
桑 雨
そう

①季節の餃子作り
②患者さんにも病院スタッフにもオープンな印象です。特に月曜日の朝礼は感動しました！
③全力で業務に取り組みます！コミュニケーションは高いので、どうぞお声をかけてください！



臨床工学部
松林 玲佳
まつばやし れいか

①陸上競技
②立派な病院だと思います。ここまで大きくされてきた方々の気持ちを感じ、仕事に励みます。
③陸上競技で15年間培ってきた努力を続ける気持ちと根性を、仕事に活かしたいです。



臨床工学部
小出 貴史
こいで たかふみ

①映画鑑賞・ドライブ
②明るく清潔で、職員もとても優しいと感じました。
③静岡県から高知県に移住してきました。一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。



管理栄養士
川村 紗和子
かわむら さわこ

①旅行・写真
②病院内が明るくて、綺麗で落ち着いた雰囲気の病院としました。
③早く病院に慣れて、一生懸命に頑張ります。よろしくお願いします。



調理師
立花 久美
たちばな くみ

①料理・旅行
②とても綺麗で清潔感のある建物で、職員の方は親切で温かい雰囲気の病院だなと感じました。
③患者さんに喜んで頂ける様に一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



診療技術部検査技師
足達 瑠
あだち るり

①愛犬とお出掛け
②職員の方々がとても親切で、明るい職場だと思いました。
③ご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、笑顔で絶えず精一杯頑張ります。



安芸診療所看護師
弘田 三希
ひろた さき

①楽器演奏
②和気あいあいとした雰囲気の病院だと感じました。
③日々努力し、笑顔で努めたいと思います。よろしくお願いします。



安芸診療所看護師
大寺 朝子
おおてら あさこ

①読書
②明るく静かな環境の中で専門的な医療が提供されていて、働きやすい印象を受けました。
③一つひとつ丁寧に、前向きな気持ちで業務に取り組んでいきます。宜しくお願いします。



安芸診療所看護師
徳広 里貴
とくひろ りき

①旅行
②明るく、優しさにあふれた雰囲気の病院です。
③前向きで、何ことにも積極性を持って取り組むことができます。